

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【公開番号】特開2000-276999(P2000-276999A)

【公開日】平成12年10月6日(2000.10.6)

【出願番号】特願平11-77903

【国際特許分類第7版】

H 01 J 1/304

H 01 J 9/02

【F I】

H 01 J 1/30 F

H 01 J 9/02 B

【手続補正書】

【提出日】平成17年8月5日(2005.8.5)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0017】

本発明の電子放出素子の針状体を製造する上記方法において、基板を設置する空間の圧力は大気圧にすることが好ましい。また、原材料として使用する金属化合物は、揮発性の高いものであることが好ましい。

本発明の電子放出素子の針状体をなす金属酸化物としては、例えば、MgO、Al₂O₃、In₂O₃、SiO₂、SnO₂、TiO₂、ZnO、チタン酸バリウム、SrTiO₃、LiNiO₃、PZT、YBCO、YSZ、YAG、ITO(In₂O₃/SnO₂)等が挙げられる。また、ZnO中にAlがドーピングされているようなものであってよい。さらに、KTaO₃や、NbLiO₃のような複合酸化物であってもよい。